

平成18年10月27日

南海電気鉄道株式会社

子会社の営業休止に関するお知らせ

当社の子会社である南海淡路ライン株式会社では、今般、同社が経営する津名港～泉佐野港間航路事業の営業を、平成19年1月31日をもって終了し、2月1日から休止することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業休止日 平成19年2月1日(木)
1月31日(水)をもって営業を終了いたします。
2. 営業休止する航路事業の概要
 - (1) 航路 一般旅客定期航路事業 津名港～泉佐野港
 - (2) 運航開始 平成12年4月1日
 - (3) 使用船舶 2隻 フェリーせんしゅう 2,089総トン
フェリーさざん 1,505総トン
 - (4) 運航回数 1日10往復
3. 南海淡路ライン株式会社の概要
 - (1) 商号 南海淡路ライン株式会社
 - (2) 本店所在地 泉佐野市りんくう往来北5-1
 - (3) 代表者 取締役社長 兜 秀昭
 - (4) 従業員数 49人(平成18年9月30日現在)
 - (5) 業績推移

(百万円)

	H16/3期	H17/3期	H18/3期
営業収益	1,042	993	1,011
営業利益	2	250	140
経常利益	1	265	158

4. 営業休止に至る経緯

南海淡路ライン津名港～泉佐野港航路は、平成12年の就航以来（前身の大阪湾フェリー洲本港～深日港航路は昭和36年就航、津名港～泉佐野港航路としては平成10年就航）長年にわたり多数のお客さまにご愛顧いただいております。

しかしながら、明石海峡大橋架橋による移動ルートの多様化や、近年の高速道路のETC普及等によるご利用者数の減少に加え、燃料油価格の大幅な高騰により、これまで経営努力をいたしてまいりましたが収支状況が極めて厳しくなっており、また今後好転する可能性も少ないと予想されます。

このような状況から、これ以上の営業継続は不可能との結論に至り、今般平成19年1月31日をもって営業を終了したうえで2月1日から休止し、本航路事業から撤退することとした次第であります。

5. 業績に与える影響

営業休止及び事業撤退に伴う現時点での損失見込額については、投資損失引当金及び貸倒引当金を計上済みであるため、これによる平成19年3月期業績予想（単体・連結）の修正はございません。

以 上